

科目名	データベース		英文表記	Database			H22年 6月17日
教員名：	神里 志穂子						修正
技術支援：							
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
情報通信システム工学科	5年	選択	学修	2単位	講義	半期	
目 標	1. データベースの役割に関して理解することができる。 2. データベース管理システムの機能を理解することができる。 3. リレーショナル型データベースを理解しSQL言語を習得することができる。 4. データベースの設計と管理技術を習得することができる。						
高 専 目 標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	情報通信システム工学	
	○		◎		JABEE プログラム教育目標	A-3, B-1, B-3	
授業概要、 方針、 履修上の注意	講義では、データベースの基本的な概念について理解を深め、データモデル、リレーショナルデータベース、SQL、オブジェクト指向データベース、データベース設計と管理技術、最新データベース関連技術について学習する						
評 価 方 法	中間試験 30%・期末試験 50 %とレポート 20 %の割合で評価する。						
教科書・教材	教員自作のプリント、パワーポイントのプレゼン資料						
参 考 図 書	「データベースのすべて」(日本実業出版社)「SQL Server で学ぶデータベース入門」(技術評論社)(他にも参考図書を探す場合のキーワード:データベース, SQL言語)						
授 業 計 画							
授 業 項 目		時 間	授 業 内 容				
1. ガイダンス		2	講義の進め方や課題の提出方法を説明する。DBの役割や概念を理解する。				
2. ファイル編成		2	ファイル編成の基礎に関して学習する。				
3. DBMS		4	DBMS について学習する。				
4. RDBMS		4	RDBMS について理解する。				
5. 中間試験		2					
6. SQL 言語		2	SQL 言語を用いた DB の基本操作を学習する。				
8. データベースの設計と管理		2	正規化などデータベース設計の基本概念を学習する。				
9. データベースの設計手法		2	データベースの設計手法に関して学習する。				
10. 分散型データベース		2	分散型データベースの構造に関して理解する。				
11. オブジェクト指向データベース		2	オブジェクト指向 DB の概念に関して理解する。				
12. Web とデータベース		2	Web とデータベースに関して学習する。				
13. Web データベースの作成		2	Web データベースを作成する。				
14. XML とデータベース		2	XML とデータベースに関して学習する。				
学年末試験		[2]					
学習時間合計		30	実時間			25	

学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など)

SQL 言語の学習及び Web データベースの講義で課題を課す。